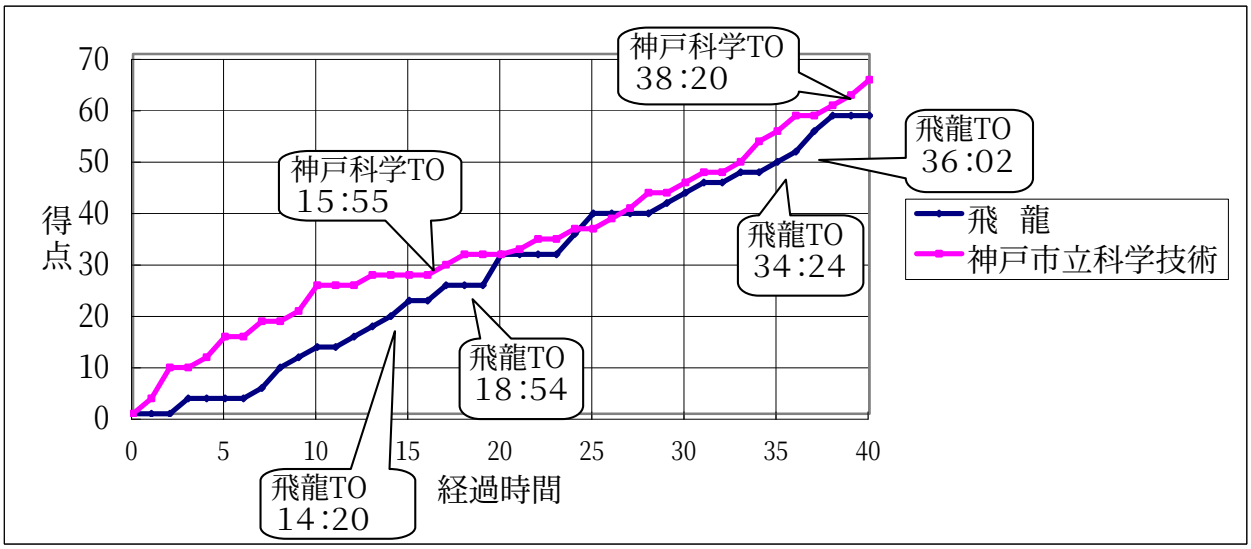
大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	M3	13:20	男子 3回戦
期日	2007年（平成19年)7月31日(火)	飛 龍 58 静岡 ●	13 — 25 18 — 6 12 — 14 15 — 20 —	65 神戸市立科学技術 ○ 兵庫
会場	唐津市文化体育館			

主審 渡 辺 雄 吉　　副審 伊 橋 隆 浩



飛 龍

	No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
◎	4	杉山 尚史	14	4	0	2	2
○	5	佐藤 建人	2	0	1	0	2
	6	渡辺 勝	0	0	0	0	0
○	7	坂本 健	21	0	9	3	4
○	8	井原 良道	2	0	1	0	2
	9	杉本 瞬	7	1	2	0	2
○	10	楊 国良	10	0	5	0	4
	11	林 辰	0	0	0	0	1
	12	三井 隆史	0	0	0	0	0
	13	勝呂 充孝	0	0	0	0	0
	14	小松 佑地	2	0	1	0	0
	15	長田 幸志朗	0	0	0	0	0
	16						
	17						
	18						
コーチ		杉村 敏英					
		合計	58	5	19	5	

神戸市立科学技術

	No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
◎	4	道原 紀晃	19	3	4	2	1
○	5	黒川 拓馬	13	3	1	2	2
○	6	浦 栄作	23	0	10	3	4
○	7	宮下 達也	6	0	2	2	3
○	8	石坪 佑規	2	0	1	0	0
	9	小林 健太郎	0	0	0	0	0
	10	荻野 直人	0	0	0	0	0
	11	山本 拓矢	0	0	0	0	0
	12	森田 暁彦	2	0	1	0	0
	13	吉田 風太	0	0	0	0	0
	14	橋ノ口 海	0	0	0	0	0
	15	水島 匠悟	0	0	0	0	0
	16						
	17						
	18						
コーチ		加藤 明広					
		合計	65	6	19	9	

○はスターター ◎はキャプテン） 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦 評

キャプテンがチームを統率し、前評判通りに勝ち上がった実力校同士の対戦。神戸科学技術が、＃６浦の活躍で準々決勝に進んだ。第１Ｐ、先に流れを掴んだのは神戸科学技術。速いパス回しから＃４道原、＃５黒川が次々にシュートを決める。一方、飛龍はローポストで攻めるが活路を見出せない。13対25神戸科学技術のリードで終了する。第２Ｐ、飛龍のディフェンスは1−3−1ゾーンプレス。これがあたり、飛龍ペースに変わる。＃９杉本のゴール下シュートなどで徐々に差を縮める。神戸科学技術は24秒オーバータイムを連続するなど６分間で２得点。リズムを取り戻せないまま、ついに同点に追いつかれる。後半は、両チームとも外からのシュートが決まらない。我慢の展開が続く。飛龍は＃７坂本、＃10楊のリバウンドシュート。神戸科学技術は＃６浦のドライブインやミドルシュートなど個人技で繋ぐ。第４Ｐ、神戸科学技術は相手のミスをつき、ガード陣の速い攻めで抜け出す。飛龍はたまらずタイムアウト。再度、1−3−1ゾーンプレスに出る。追い上げをみせる飛龍だが、勝負どころのフリースローが決まらない。一方、神戸科学技術は、＃５黒川、＃７宮下が落ち着いてフリースローを決め、58対65で接戦をものにした。

記載者　福田哲也　　所属）佐賀県バスケットボール協会